

錆に蝕まれる日本をブチ抜く！ 疾風怒濤の冒険譚！

さびく
『錆喰いビスコ』

**このライトノベルがすごい！ 2019
 文庫部門【総合】【新作】史上初のダブル1位獲得！**

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)が刊行するエンターテインメント・ノベル「電撃文庫」は、今年創刊から25周年を迎えました。このたび、電撃文庫『錆喰いビスコ』(著/瘤久保慎司(こぶくぼ・しんじ)、イラスト/赤岸K、世界観イラスト/mocha)が、「このライトノベルがすごい！ 2019」(2018年11月24日刊行)にて、文庫部門【総合】【新作】において史上初のダブル第1位に選出されましたのでお知らせいたします。

「このライトノベルがすごい！」は、株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が、2004年から年1回発行しているライトノベルのガイドブックで、「好きな作品(シリーズ)」「好きな女性キャラクター」「好きな男性キャラクター」「好きなイラストレーター」を答えるアンケートが実施され、その結果がランキングとして掲載されています。これまで、角川スニーカー文庫『涼宮ハルヒ』シリーズ、ファンタジア文庫『フルメタル・パニック!』、電撃文庫『狼と香辛料』とある魔術の禁書目録』『ソードアート・オンライン』などの人気作品が第1位に選出されています。

今回、ダブル1位に選出された電撃文庫『錆喰いビスコ』は、最強のキノコ守り・赤星ビスコ(あかほし びすこ)と、美貌の少年医師・猫柳ミロ(ねこやなぎ みろ)が、死を運ぶ【錆び風】が吹き荒れる日本を舞台に、いかなる錆も溶かし健康を取り戻すという、伝説の霊薬キノコ【錆喰い】を求め旅に出る冒険譚です。本作は、2016年4月から2017年4月に寄せられた、第24回電撃小説大賞の応募作の中で“一番ぶっとんでいる”と評され、見事《銀賞》を受賞。2018年3月に第1巻を、同年8月に2巻を刊行。2019年1月には第3巻の刊行を予定のほか、コミカライズも今冬から連載開始を予定しております。今、もっともタフな冒険ファンタジー・電撃文庫『錆喰いビスコ』の展開にぜひご注目ください。

■電撃文庫『錆喰いビスコ』概要

- 【著者】 瘤久保慎司
- 【イラスト】 赤岸K 【世界観イラスト】 mocha
- 【レーベル】 電撃文庫
- 【定価】 本体650円＋税
- 【ISBN】 978-4-04-893616-3 【発売日】 2018年3月10日
- 【発行】 株式会社KADOKAWA

【内容】 すべてを錆つかせ、人類を死の脅威に陥れる《錆び風》の中を駆け抜ける、疾風無頼の「キノコ守り」赤星ビスコ。彼は、師匠を救うための霊薬キノコ《錆喰い》を求め、旅をしていた。美貌の少年医師・ミロを相棒に、波乱の冒険へ飛び出すビスコ。行く手に広がる埼玉鉄砂漠、文明を滅ぼした防衛兵器の遺構にできた街、大蛇の巣かう地下鉄の廃線——。過酷な道中で次々に迫る脅威を、ミロの知恵の閃きと、ビスコ必中のキノコ矢が貫く！ しかし、その先には邪悪な県知事の奸計が——。愛する人を救うため、強弓が撃ち抜く冒険ファンタジー！



● 作品サイト: <http://dengekitaisho.jp/special/24/sabikuibisco/>

電撃文庫『錆喰いビスコ』表紙
 ©SHINJI COBKUBO 2018

《『鑄喰いビスコ』ダブル1位獲得にあたってのコメント》

◆著者・瘤久保慎司 氏

『鑄喰いビスコ』は、ものごとのセオリーを差し置き「こうしたら楽しかろう！」という灼熱の精神で日々進んでおります。熱風に転がされるように僕も原稿を書いてまいりましたが、チームで築き上げたその熱を読者様にご支持頂けたこと、大変に嬉しく、感動しきりです。

ウォーやったぞ！

制作チームの皆様、読者の皆様様に深く御礼申し上げます、今後とも何卒『鑄喰いビスコ』を宜しく願い申し上げますーッ！

◆イラスト・赤岸K 氏 コメント&記念イラスト

このラノ文庫総合・新作部門のダブル受賞おめでとうございます！

一目で引き込まれる世界観やタフで真っ直ぐなビスコたちに毎回焚き付けられるように絵にも力がこもります。こんなパワフルな作品に関わることができてとても光栄です。これからも彼らの活躍が楽しみでなりません！



◆世界観イラスト・mocha氏 コメント

お世話になっております。

『鑄喰いビスコ』では世界観イラストを担当させていただいております。瘤久保さんのトレンドに重きをおかない、ご自身の思い描いたまさに「ファンタジー」な世界が大好きです！

お話を読んでいて、これほど想像が膨らむ作品は稀です。ノベルだからこそその想像し、創造していく楽しさを思い出しました。制作陣、読み手の方々に愛される作品であり続けてほしいです。

文庫部門総合・新作 W 受賞本当におめでとうございます！！

《『鑄喰いビスコ』スペシャルTVCM 放送開始！》

大塚明夫さんナレーションによる電撃文庫『鑄喰いビスコ』TVCMが、11月24日(土)より放送開始いたします。ぜひご覧ください。



大塚明夫さん近影

■大塚明夫さんプロフィール

1959年11月24日生まれ、東京都出身

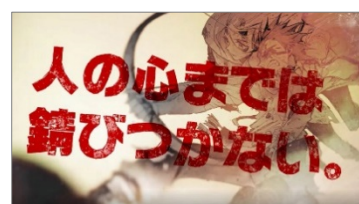
マウスプロモーション所属

<代表作> 『メタルギア』シリーズのソリッド・スネーク役

『攻殻機動隊』シリーズ バトー役

『Fate/Zero』ライダー役

<吹き替え> スティーヴン・セガール、ニコラス・ケイジ、
デンゼル・ワシントンなど



TVCMイメージ画像

■ 著者プロフィール

瘤久保慎司 (こぶくぼ しんじ)

『錆喰いビスコ』で第24回電撃小説大賞《銀賞》を受賞し、2018年3月電撃文庫よりデビュー。ゲーム会社勤務だったが、やっぱり一人で何か作りたくなって退社、小説を書き始める。趣味はインディーズゲーム・歌舞伎鑑賞・4コマまんが執筆。一人で何か美味しいものを食べに行くのも好きです。

★シリーズ第2弾 好評発売中！

【書名】錆喰いビスコ2 血迫！超仙カケルシンハ

【著者】瘤久保慎司

【イラスト】赤岸K 【世界観イラスト】mocha

【定価】本体650円＋税 【発売日】2018年8月10日

【ISBN】978-4-04-893832-7

【内容】最強キノコ守りコンビ、宗教都市・島根でさらに過激に大暴走！《錆喰い》由来の特殊体質を治すべく、大宗教国家・島根を訪れたビスコたち。しかし——そんな一行の前に野望の不死僧正・ケルシンハが立ちはだかる。不意打ちで胃を盗まれたビスコの余命は、僅か——五日!? 暴走した《錆喰い》体質で心臓にキノコが咲けば即アウト！相棒・ミロとともに様々な宗教ひしめく島根の中枢《出雲六塔》に潜入した彼らは、はたして無事、元の身体を取り戻せるのか。そしてかつて立った頂点奪還を目論むケルシンハの暴虐に、相棒の絆は打ち勝てるのか——!? 熱い絆で射貫く怒濤の冒険譚、再び！



電撃文庫『錆喰いビスコ2』表紙

★シリーズ最新作 2019年1月発売決定！

【書名】錆喰いビスコ3 都市生命体「東京」

【著者】瘤久保慎司

【イラスト】赤岸K 【世界観イラスト】mocha

【定価】本体630円＋税 【発売日】2019年1月10日

【ISBN】978-4-04-912162-9

■『錆喰いビスコ』コミカライズが今冬連載開始予定！

マンガアプリ「マンガUP！」(提供:スクウェア・エニックス)にてコミカライズを予定。

【作画】高橋佑輔

【原作】瘤久保慎司

【キャラクターデザイン】赤岸K

【世界観デザイン】mocha

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、今年25周年を迎えた文庫レーベル。電撃文庫ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,635万部)をはじめ、『ソードアート・オンライン』(全世界累計発行2,200万部)、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計920万部)、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同820万部)、『デュララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同435万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同470万部)、『はたらく魔王さま!』(同300万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2018年はレーベル創刊25周年を記念したさまざまな企画を実施中です。詳しくは下記の電撃文庫公式サイトをご覧ください。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。電撃文庫は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 電撃文庫公式サイト: <https://dengekibunko.jp/>
- 電撃文庫公式Twitter: https://twitter.com/bunko_dengeki/
- 電撃文庫25周年公式サイト: <https://dengekibunko.jp/25th/>



以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp